第 22 版

2025年7月2日

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

改訂履歴

版数	発行日	改訂履歴		
第1版	2021年7月1日	初版発行		
第2版	2021年10月8日	P4…ライセンス情報確認場所について追記		
		P21~P30…手順「EM エージェントのアッ		
		プグレード」と手順「移行したポリシーを		
		EPC へ適用」の入れ替え		
		P31 以降…端末の再アクティベーション不		
		要のため削除		
第3版	2021年10月15日	P8~P43…EPC 移行のための事前準備追加		
		P46~P48…移行後端末のグルーピング方		
		法を追加		
第4版	2021年10月29日	P4…オンプレミスなどの既存環境からの移		
		行にも本手順書が利用可能な旨を追記		
		P6…モバイル移行手順書の URL を追記		
		P7…移行イメージ図の追加		
		P14…EBA へのライセンス追加時に表示さ		
		れるメッセージを追加		
第5版	2021年11月11日	P5…サポートしている OS(エージェント)		
		に「macOS Monterey 12.x」を追記		
		P42…項番 4.3(7)内の「手順 4.2.6 でエク		
		スポートした旧ポリシー」 を 「手順 4.2.4		
		でエクスポートした旧ポリシー」に修正		
		P44…項番 5.1 を「EPC からダウンロード		
		した移行用ポリシーのインポート」から		
		「EPC からダウンロードした移行用ポリシ		
		ーの割り当て」に修正し、移行用ポリシー		
		をインポートする手順を削除(4.1.5 でイン		
		ポート済みのため)		
第6版	2022年1月13日	P22…画面変更に伴い(2)の画像差し替え		

2 / 62

第7版	2022年2月15日	P5…ユーザーズサイトへのログイン方法の		
		説明を修正		
		P6…「管理可能な CET 製品」の表からサ		
		ポート終了したプログラムを削除		
		「サポートしている OS(エージェン		
		ト)」の表の内容を最新の情報に更新		
第8版	2022年2月25日	P8…移行イメージの項番の修正		
第9版	2022年3月31日	P6…ESET Dynamic Threat Defense を		
		ESET LiveGuard Advanced へ名前を修正		
		P7…認証プロキシが利用不可の仕様を追記		
第 10 版	2022年4月18日	P8…移行イメージ画像の修正		
第11版	2022年6月7日	P6…デバイスオーナーモードの注釈を修正		
第 12 版	2022年6月16日	P40-42、P47-48、P50…EPCの画面変更		
		に伴い画像差し替え		
		P52…トリガー作成の手順を追記		
第13版	2022年7月15日	P38…各種レポートやグループ情報のエクス		
		ポートの手順修正		
第 14 版	2022年10月27日	P6…サポートしている Android OS の		
		バージョンを更新		
第 15 版	2022年12月20日	P18…二要素認証未サポートの記載削除		
第 16 版	2022年12月27日	P9-56…セキュリティ管理ツールのバージ		
		ョン変更、EBAの画面変更に伴う画像差し		
		替えと手順を修正		
第 17 版	2024年1月4日	p1 以降…製品名称変更に伴い資料名の変		
		更、画像差し替えと手順を修正		
		p5,8…クラウド対応オプション(通常/Lite)		
		の販売終了に伴い記載の削除		

第 18 版	2024年7月16日	P5,51…手順 5.2 はセキュリティ管理ツー			
		ル V11.1 以上では実施不要な旨を追記			
		P8…Mobile Device Connector 販売終了に			
		ついて追記			
		P43…手順 4.2.6 にバージョン毎の操作変			
		更点を追記			
第 19 版	2024年8月7日	P5 以降…ESET PROTECT HUB(EPH)リリ			
		ースに伴い手順の追加と一部手順を修正			
第 20 版	2025年5月28日	P52 以降…クラウド型セキュリティ管理ツ			
		ールの画面構成変更(メインメニューの			
		「ポリシー」が「コンフィグレーション」			
		に変更)に伴う、手順修正と画像差し替え			
第 21 版	2025年6月25日	P47,48…クラウド型セキュリティ管理ツー			
		ルの仕様変更に伴う、文言修正と画像差し			
		替え			
第 22 版	2025年7月2日	P9…画像差し替え(EPH の記載追加)			
		P52…既存セキュリティ管理ツールでの作			
		業である旨、追記と画像差し替え			

内容

1.	はじと	めに	6
2.	本書(こおける構成の前提	7
3.	既存1	ヒキュリティ管理ツールからクラウド型セキュリティ管理ツールへの移行	
	イメ-	ージ	9
4.	移行前	前の事前準備1	0
4	.1.	事前準備1「EBA/EPH および EP での作業」1	0
4	.2.	事前準備2「既存セキュリティ管理ツールでの作業」2	7
4	.3.	事前準備3「グループとポリシーの準備」4	7
5.	クラ	ウド型セキュリティ管理ツールへの移行作業5	2
5	5.1.	クラウド型セキュリティ管理ツールからダウンロードした移行用ポリシー	
0	の割り	当て5	2
5	5.2.	移行後の再グルーピング5	4
5	5.3.	エージェントバージョンアップ5	7

※手順「5.2 移行後の再グルーピング」はオンプレミス型セキュリティ管理ツール V11.1 以上をご利用の場合は実施不要です。

1. はじめに

- 本書は、「クラウド型セキュリティ管理ツール」をご利用になるお客さま向けで、既存の「オンプレミス型セキュリティ管理ツール」から「クラウド型セキュリティ管理ツール」へ移行するための手順書となります。
- 本書は、オンプレミス型セキュリティ管理ツール V10.1 からの移行を例に作成しております。バージョンによっては、手順や画面が異なる場合がありますのでご注意ください。
- 本書は、本書作成時のソフトウェア及びハードウェアの情報に基づき作成されています。ソフトウェアのバージョンアップなどにより、記載内容とソフトウェアに搭載されている機能及び名称が異なっている場合があります。また本書の内容は、将来予告なく変更することがあります。
- 本書内における名称は以下の通りです

略称	正式名称	
EP	クラウド型セキュリティ管理ツール ESET PROTECT	
EBA	ESET Business Account	
EPH	ESET PROTECT HUB	
EP on-prem	オンプレミス型セキュリティ管理ツール ESET PROTECT	
	on-prem	
EM エージェント	ESET Management エージェント	
EES	ESET Endpoint Security	
EEA	ESET Endpoint アンチウイルス	

- 本手順書の一部またはすべてを無断で複写、複製、改変することはその形態問わず、禁 じます。
- 本手順書<4.1.2>で EBA/EPH に登録するライセンス情報は、以下ユーザーズサイト で確認が可能です。
 ユーザーズサイトにつきましては、以下 URL をご確認ください。

https://eset-support.canon-its.jp/faq/show/82?site_domain=business

2. 本書における構成の前提

以下の動作環境を前提として、既存セキュリティ管理ツールからクラウド型セキュリティ 管理ツールへの移行する際の注意事項やフローを記載しております。

クラウド型セキュリティ管理ツール EP 動作環境

クラウド型セキュリティ管理ツール EP で管理可能な ESET 製品、サポートしている OS につきましては、以下 URL をご確認ください。

https://eset-support.canon-its.jp/faq/show/143?site_domain=business

注意事項

移行作業を始める前に以下の要件を満たしていることを確認してください。満たしていない要件がある場合は、必ず要件を満たす環境にしてから移行作業を開始してください。

- (1) 各管理している端末では EM エージェント V9.X 以降を利用している必要があります。
 利用しているバージョンが古い場合は EM エージェント V9.X 以降ヘバージョンアップを実施ください。
 ※EM エージェントのバージョンアップ方法は以下の URL をご確認ください。
 ●クライアント端末にインストールされたエージェントをバージョンアップする方法 https://eset-support.canon-its.jp/faq/show/19162?site_domain=business
- (2) クライアント端末からクラウド型セキュリティ管理ツール(EP)への接続ポートは 2222/TCP から 443/TCP に変更になります。そのため、クライアント端末から直接、 またはプロキシサーバー経由で 443/TCP を用いてインターネットへ接続できる必要 があります。
 また、プロキシサーバーでは認証は利用できません。変更前の接続ポート(2222/TCP)

は不要になりますので、ファイアウォール等で閉じていただくことを推奨いたします。 (3) 移行前の環境のデータベースに格納されている情報(コンピューター名の編集やコメ ント情報、各種ログ、グループ情報)は移行されません。

- (4) グループ情報が移行されないため、移行後のクライアント端末は「LOST+FOUND」
 に追加されます。移行後に再度グルーピングを行う必要があります。
 ※グループについては以下の URL をご確認ください。
 https://help.eset.com/protect_cloud/ja-JP/?admin_groups.html
- (5) モバイル端末は仕様上本手順では移行できないため、移行前の環境でモバイル管理を 行っている場合は、クラウド型セキュリティ管理ツール(EP)への再登録が必要です。 移行手順につきましては、以下 EP モバイル移行手順書をご参照ください。 https://eset-info.canon-its.jp/files/user/pdf/support/cloud_conversion_mobile.pdf
- (6) 移行前の環境でモバイル端末を管理している場合は、「手順 5-1」で移行用ポリシーを 既存のセキュリティ管理ツールサーバー本体に適用しないでください。モバイル管理 を行うコンポーネントである Mobile Device Connector がクラウド型セキュリティ 管理ツール(EP)に移行されてしまうため、移行前の環境でモバイル端末を管理できな くなります。

「Mobile Device Connector」はサポート終了となっておりますのでご注意ください。 ※Mobile Device Connector のサポート終了の詳細については以下の URL をご確認 ください。

https://eset-support.canon-its.jp/faq/show/23588?site_domain=business

3. 既存セキュリティ管理ツールからクラウド型セキュリティ管理ツールへの 移行イメージ

以下、クラウド型セキュリティ管理ツール ESET PROTECT (以降 EP)への移行イメージとなります。

既存セキュリティ管理ツールからの移行イメージ(移行準備)



既存セキュリティ管理ツールからの移行イメージ(移行)



※「⑮移行後の再グルーピング」はオンプレミス型セキュリティ管理ツール V11.1 以上を ご利用の場合、実施不要です。

4. 移行前の事前準備

「既存セキュリティ管理ツール」からクラウド型セキュリティ管理ツールへの移行を実施 するにあたり必要となる準備作業となります。

4.1. 事前準備1 「EBA/EPH および EP での作業」

EPH でのアカウント作成および EBA/EPH でのライセンス登録、クラウド型セキュリティ 管理ツール EP のアクティベーション等の事前作業を実施します。

※EBA アカウントをお持ちの場合は、EPH のアカウント作成は不要です。

手順 4.1.2 EBA/EPH でのライセンス登録より実施ください

4.1.1. EPH でのアカウント登録

- (1). "https://protecthub.eset.com"にアクセスします。
- (2).電子メールアドレス、会社名、会社国、captcya を入力し「アカウントの作成」をクリックします。

	ESET PROTECT Hub顧客アカウントを作成 艇にアカウントをお持ちの場合 ログイン MSPまたはりセラーの最高いにたっぽき
Caler PROTECT HUB	* 電子メール
ESET PROTECT Hubは、ESET PROTECT統合セキュリティブラット フォームの中心的なゲートウェイです。 すべてのESETブラットフ	• 会社名
オームとプラットフォームのすべてのユーザーの一元化された	×
し、リノスクリノション、およびユーリーの言理ができます。	
✓ セキュリティサブスクリプションの概要を取得する	VAT
✓ 登録したサービスの使用状況とステータスを確認する	村加価値税間号を入力します。
✓ 各ESETブラットフォームへの細かいアクセスを割り当て、制御する	CRN
すべていうシンクビルに、アクセスの展在15日ノブラットフォームに入りするシンクルウ インイン	GSVWWH GSVWWH
	アカウントの作成
Progress. Protected.	Heip 日本語 ② 1992 - 2024 ESET, spol. s r.o All rights reserved.

(3).情報入力が完了すると以下の「確認電子メールが送信されました」の画面に遷移します。



(4).登録したメールアドレス宛に以下のメールが受信出来ているか確認してください。受信したメール本文内の「アカウントの検証」のリンクをクリックします。なお、リンクの有効期限は1時間となっておりますため、時間内にアカウントの検証を行ってください。

CS CT PROTECT HUB
こんにちは。 ご利用いただぁ 遠にありがとろございます。新しいユーザーとして FRFT
PROTECT Hubをご活用ください。
ESEI最始の導入の決定は、責任のゼキュリテイを強化する責任を増詞しています。ESETはその取り組みをサポートいたします。
ESETのソリューションは、柔軟性と効率性を実現し、複雑な役割を簡単かつ正確 にナビゲートするために必要なツールを提供することを目的としています。
ESET PROTECT Hubは、ESET PROTECT統合セキュリティブラットフォームへ の中央ゲートウェイです。
すべてのESETブラットフォームとそのユーザーに対して、一元化されたID、ライ センス、およびユーザー管理を提供します。
・セキュリティライセンスの概要を表示 ・ライセンス化与されたシリューションの使用状況とステータスを確認 ・各ESETプラットフォームへの知かいアクセスを割り当て、制蔵する ・すべてのリンクされた、アクセス可能なESETプラットフォームに対するシ ングルサインイン
使い始めるには、まず、ESET PROTECT Hubアカウントを確認してください。
アカウントの修証 このリンクは1時間有効です。
サポートが必要な場合、ご質問がある場合、またはブラットフォームに関する詳細 信頼が必要な場合は、ご遠感なく <u>テクニカルサポート</u> にお問い合わせいただくか、 <u>ナレッジペース</u> をご覧ください。
ESET PROTECT Hubアカウントを作成しなかった場合は、この電子メールを無視

(5). (4) でアカウントの検証を行ったのち、ESET PROTECT HUB の以下の画面が出力され たら、名前(名)、名前(姓)、パスワードを入力し、「続行」をクリックしてください。

1.2ステップ アカウントをアクティベーションする **ESET** PROTECT HUB m-testに招待されました。アクティビティを開始するには、 ESET PROTECT Hubアカウントをアクティベーションします 電子メール ESET PROTECT Hubは、ESET PROTECT統合セキュリティプラット フォームの中心的なゲートウェイです。すべてのESETプラットフ ォームとブラットフォームのすべてのユーザーの一元化された • 名前(名) ID、サブスクリプション、およびユーザーの管理ができます。 *名前(姓) ✓ セキュリティリブスクリプションの概要を取得する ● パスワードの作成 ✓ 登録したサービスの使用状況とステータスを確認する ✓ 各ESETプラットフォームへの細かいアクセスを割り当て、制御する 1 • バスワードの確認 ▼ すべてのリンクされた、アクセス可能なESETプラットフォームに対するシングルサ ® × - 最小文字故 1文字の特殊文字 使用できる文字: 1*#\$%&*0*+ <=>?@[\]^_()) Progress, Protected.

(6).ユーザーの国(国名)、言語、電話番号(任意)を入力し、「ESET に同意する」にチェッ クが入っていることを確認し、「アカウントをアクティベーションする」をクリックしま す。

CESET PROTECT HUB ESET PROTECT HUBは、ESET PROTECT統合セキュリティブラットフォームの中心的なゲートウェイです。すべてのESETブラットフォームとブラットフォームのすべてのユーザーの一元化された し、サブスクリブション、およびユーザーの管理ができます。 ・ セキュリティサブスクリプションの概要を取得する ・ 登録したサービスの使用状況とステータスを確認する ・ 名ESETブラットフォームへの細かいアクセスを割り当て、制御する	2.2ステップ アカウントをアクティベーションする m-testに怒得されました。アクティビティを開始するには。ESET PROTECT HUB/アウントをアクティベーションします。 ・ ユーダーの国 日本 マ ・ 言語 日本語 マ 電話番号 電話番号 ■齢ダイムゾーン ① (UTC+2000) Osaka, Sapporo, Tokyo
すべてのリンクされた、アクセス可能なESETプラットフォームに対するシングルサ インイン Progress. Protected.	・ クムソーン (UTC) Dublin, Edinburgh, Lisbon, London マ ESETIC 同意する利用規約 戻る アカワントをアクティスーションする Help 日本語 © 1992 - 2024 ESET, spol. s.r.o All rights reserved.

(7).以下の画面が出力されるので、「ログインページに移動」をクリックします。



(8).ログイン画面が出力されたら、(2)で登録した電子メールアドレス、パスワードを入力 し「ログイン」をクリックします。



4.1.2. EBA/EPH でのライセンス登録

【EBA の場合】

(1).「ダッシュボード」->「最初のライセンスを追加する」をクリックします。

CONT DUSINESS ACCOUNT O A TIST TEST E > 25 MIN						
🚼 ダッシュボード		ダッシュボード				
A 79-1-		 ESET PROTECT シンプルなクラウドベースのソリューションで 会社ネットワークで簡単にゼキュリティを管理 します。 	0 ラ イセンス	1 管理されたユーザー	0 アクティブ化されたデバイ ス	
			ライセンス使用状況		 使用済み ◎利用可能 ●使用超過 	製品の使用状況
		重要試用版の開始 ライゼンス病人 🕜				
		✓ Business Accountの設定 以下の手順は、ESET Business Accountを最大限 に日本またたいのできます。				
		① 最初のライセンスを追加する	表示するデータはまだありま せん ライビンスが支援部でもによっか ん。何時収決定部でもによっか センスを通知してください。	い 表示するデータはまだありま		15 表示するデータは まだありません ライセンスがまだ追加 されていません。使用 状況を確認するには、
		 二要素認証を有効にしてセキュリティを 強化する 		せん ライセンスがまだ追加されていませ ん。使用状況を確認するには、ライ		
		任意 × (3) アカウントを追加して会社を管理する			ライセンスを追加して ください。	
		任意 × ④ サイトを作成してライセンスを配布する				

(2).製品認証キーを入力して「ライセンス追加」をクリックします。

× ライセンスの追加
製品認証キーは、オンライン購入後に送信された確認電子メ ールに記載されています。店舗で製品を購入した場合は、ラ イセンスカードにキーが記載されています。
製品認証キー i
ライセンスの追加

(3).「閉じる」をクリックします。



※以下のメッセージが表示された場合は「ESET に同意する」チェックをし「続行」を クリックします。同意いただかない場合ご利用いただけませんのでご注意ください。

> ライセンスの追加
ライセンス XXXX-XXXX-XXXX-XXXX には、ESET Dynamic Threat Defenseが含まれています。 ESET Dynamic Threat Defenseの結果は、会社 のすべてのコンピューターと共有されます。 続行するには、確認し、利用規約に同意してください。
ESETに同意する利用規約
総行

※以下のメッセージが表示された場合は「保持」をクリックしてください。

ライセンスの追加 ×
ライセンスには、アクティベーションされたデバイスが含まれています。 ライセンスをBusiness Accountに追加する前に、これらを保持または非アク ティブ化しますか?
保持アクティベーション解除

 (4). ライセンス発行時に登録したメールアドレスに、「件名: BUSINESS ACCOUNT-ライ センス検証」が届きます。メール本文内にある、「ライセンス検証」のリンクをクリッ クしライセンスを有効化します。

	↑ ↓ ESET BUSINESS ACCOUNT - 57ピンスIME - 39ピージ(HTML BUS) (日) ESET ♀ 第日したいりが用したりしてなない (下)	• /×
ESET <no ESET BUS ● 画像をダンロードするの</no 	reply@eset.com> INESS ACCOUNT - ライセンス検証 は、ごをダルタルます。プライバンー保護を促進するため、メッセージ内の新像は自動的にはダウンロードされません。	Ŷ
	様 会社キヤノイTフリューションズ株式会社で登録された末尾が…。9F5Jのライセノスを管理すること を確認してください。 ライセノスの時日 リンクは1時間有効です。 新し、・ライセノスをESET Business Accountに登録しない場合は、この電子メールを無視してくださ い。 よろしくお職べいたします。 ESETチーム	
	© 1992 - 2021 ESET Enjoy safer technology	

(6). (4)を実施後、EBA メインメニューの「ライセンス」をクリックします。ライセンス が追加されていれば EBA へのライセンス登録は完了です。

e	Set) BL	USINESS ACCOUNT						③ ヘルプマ	A TEST TEST	🖃 > 25 MIN
:	ダッシ		ライセンス	状況 🗸 📵 🔺 📴 💿						
*	ア ラー			ライセンス	휮읆	所有者	WSR.	ユニット	サブ単位	٥
G) 710				ESET PROTECT Entry		×			15/12/
		- イブ化されたデバイ - 一音理 げ ROTECT CLOUD 【】 ドバックを送信								
			0/1 1 + 54t2	روبونون (۱۹۹۹ در ۲۰۰۰) در مرد اور در ۲۰۰۰ در ۲	10 N 0 1 0 N	20 •				

【EPH の場合】

ese	T PROTECT HUB				ψ	⊙ ヘルプマ ペ MJ	AEDA TEST 日 ログ > 5分	アウト 1
-			ライセンスID ラ	イセンスル				
	ライセンス	= (+> =	ソリューション		秋況 🖌	S O O A D	0.71 - 11 (10)(14)	0.0
0		51000	ライセンスタイプ	Select	×		モノイルタの追加	00
ጸ			所有者 所有者	×				
▲			センスID	ソリューション	数量	状況	有効	500 ©
돠				ESET PROTECT Entry	0 / 10	😘 まもなく有効	期限切れ 15/08	/2024
ø								
e								
0								
۵								
(œ					_			•
e	COLLAPSE	エクスポート	▼ + ライセン	マクション	1 4			0

(1). 「ライセンス」->「+ライセンスの追加」をクリックします。

(2). 製品認証キーを入力して「ライセンス追加」をクリックします。

ライセンスの追加	\times
製品認証キーは、オンラインでのライセンス購入後に送信 た確認電子メールに記載されています。店舗で製品を購入 場合は、ライセンスカードに製品認証キーが記載されていま す。 制品認証キー	され した ま
表品認 <u>能</u> 十一	
+ ライセンスの追	加

(3). 「閉じる」をクリックします。



(4).ライセンス発行時に登録したメールアドレスに、「件名:ライセンス管理の検証」が届きます。メール本文内にある、「ライセンスの検証」のリンクをクリックしライセンスを有効化します。

ライセンス管理の検証
ESET PROTECT HUB <noreply@protecthub.eset.com></noreply@protecthub.eset.com>
0 Zのメッセージをテキスト形式に変換しました。
< <u>dtms://orotecthub-cdn.sest.com/logos/esst-protect.hub-logo.png></u> こんにちは、
- 会社 m-testで登録された、米原が上辺12のライセンスを管理しようとしていることを運動してください。
ライセンスの教証 <https: 1476886-0a62-49ad-ac92-4915346bdfea="" association="" icense="" protect="" ub.eset.com=""></https:>
リンクは 48 時間有効です。
ライセンス後回リンクが機能しない場合
ESET PROTECT Hub アカウント < <u>https://protecthub.eset.com/</u> > から神証電子メールを再送信するか、ヘルプページ < <u>https://www.eset.com/int/support/contact/</u> > で詳細をご覧ください。
ESET PROTECT Hub ポータルで新しいライセンスを重動しない場合は、この電子メールを無視してください。
よろしくお願いいたします。
ESET ≠−4
このメッセージは、ESET PROTECT Hub によって自動的に適信されました
ESET PROTECT Hub

(5). (4)を実施後、EPH メインメニューの「ライセンス」をクリックします。ライセンスが 追加されていれば EPH へのライセンス登録は完了です。

ese	PROTECT HUB				ιŢ́ι	◎ ヘルプ マ	^R MAEDA TEST	日 ログアウト 日 > 5分	
			ライセンスID	ライセンスID					
Ę	ライセンス		ソリューション	マーション	状況 🖌	ଓ ଓ 🛛 🔺 🚯			
\odot		ライセンス	ライセンスタイ	プ Select マ	×		(t) ノイ		
ጾ			所有者所有者	×					
A		. 54	イセンスID	ソリューション	数量	状況		有効期間	2
돠				ESET PROTECT Entry	0 / 10	🚱 まもなく	く有効期限切れ	15/08/2024	1
				ESET PROTECT Entry	0 / 10	✓ OK		18/09/2024	
	フィードバックを送信	-			_				Þ
	COLLAPSE	エクスポート	ヽマ + ライセ	ンスの追加アクション	\bigtriangledown			⋈ ◀ 1 ▶ ♀	

4.1.3. クラウド型セキュリティ管理ツールのアクティベーション

アクティベーションを実施し移行先であるクラウド型セキュリティ管理ツールを利用可能 な状態にします。

【EBA の場合】

(1). EBA のメインメニューの「ESET PROTECT」クリックします。ESET PROTECT のア クティベーション画面が表示されたら、データロケーションは必ず「JAPAN」を選択 し、言語選択では日本語を選択します。

ESET BUSINESS ACCOL	JNT		◎ ヘルプマ	A TEST TEST ⊡ > 25 M	AIN
■ ダッシュボード	ダッシュボード	ESET PROTECT ×			
▲ アラート 目 ライセンス	 ESET PROTECT シンプルなクラウドベースのソリューション 会社ネットワークで簡単にセキュリティを管 します。 	ライセンスが追加されました ESST PROTECTをビジネスアカウントに追加しました。 Sourceのモジェスアカウントに追加しました。 Sourceのモジェスアカウントに追加しました Sourceのモジェスアカウントに追加しました。 Sourceのモジェスアカウントに追加しました Sourceのモジェスアカウン Sourceのモジェスアカウン Sourceのモジェスアカウン Sourceのモジェスアカウン Sourceのモジェスアカウン Sourceのモジェス Sourceのモジェス Sourceのモジェス Sourceのモジェス Sourceのモジェス Sourceのモジェス Sourceのモジェス Sourceのモジェス Sourceのモジュス Sourceのモジェス Sourceのモジェス Sourceのモジェス Sourceのモジェス Sourceのモジェス Sourceのモジェス Sourceのモジェス Sourceのモジェス Sourceのモジェス Sourceのモジェス Sourceのモジェス Sourceのモジェス Sourceのモジェス Sourceのモジェス Sourceのモジェス Sourceのモジェス Sourceのモジェス Sourceのモジェス	0 アクティブ化されたデバイ ス		
G アクティブルされた アクティブル アクー管理 監査ロク 詳細 認定 ESET PROTECT C C フィードバックを送信	 ✓ Business Accountの設定 以下の手順は、SET Puriness Accountを違い に説用するために役立ちます。 ◆ 最初のライセンスを追加する ● 世界総理を引 前にしてゼキュリティを ● 世界総理を引 前にしてゼキュリティを ● 世界総理を引 前にしてゼキュリティを ● プロシントを追加して会社を管理する 日本 (日) ● プロシントを追加して会社を管理する ● プロシントを追加して会社を管理する 	CELF FACTEL (ログ・クイス・クビンターの場所を選択し てください。 モントアップを死すするには、最適なデータゼンターの場所を選択し てください。 ビークゼンターロクーション EV (提供) USA ANAN CANADA WO図にデータゼンターを選択すると、サーズの質に影響する可能性が あります。データゼンターロクーションは、1411 PROTECTがアクティベー ションされた他に変更できません。 EE Ispanese に問題する 利用規約 ⑦	 使用演み ●利用可能 使用超過 	製品の使用状況 副品の使用状況 ESET Endpoint Security + ESET Server Security 0/	ש 10
		79744-535			

(2).利用規約に同意して、「アクティベーション」をクリックします。※同意いただけない場合ご利用いただけません。

ダッシュボード ダ	/ッシュボード	ESET PROTECT \times			
▲ アラート ○ ■ ライセンス	ESET PROTECT シンプルなクラウドベースのソリューション 会社ネットワークで簡単にセキュリティを管 します。		0 アクティブ化されたデバイ ス		
 □ デクイイルされた ネ ユーザー管理 ● 監査ロク i 詳細 ● 認定 △ ESET PROTECT C^O □ フィードバックを送信 	Pびたべてつる Eusiness Accountの設定 以下の手類は、ESIT Buriness Accountを置大 に活用するために成立ちます。 ・ の 最初のライセンスを追加する 語見 の こうないたいでは、 ロットを追加して会社を管理する 任意 ④ サイトを作成してライセンスを起而する	Ext PROTEIND/PJTイベーンヨン try・アップを示するには、最速なテータセンターの時帯を選択してくたさい。 F-クセンターロケーション U (明常) U は O はない CANADA Woはいテータセンターを選択すると、サービスの質に影響する可能性が Ø)さます。データセンターセケーションは、ESEI MOLECIt/アクティへ・ Dailey Top Top Top Top Top Top Top Top Top	 ● 使用消み ●利用可能 ● 使用超感 	製品の使用状況 製品 ESET Endpoint Security + ESET Server Security	ユニッ ト 0/10

19 / 62

(3).「すべてのユーザーの二要素認証アクティベーション」画面が出力されます。

二要素認証を利用する場合は「アクティベーション」、二要素認証を利用しない場合は 「続行」をクリックします。



※二要素認証の詳細については以下をご確認ください。

https://help.eset.com/eba/ja-JP/two-factor-authentication.html

(4).「ESET PROTECT を設定しています…」画面が出力されます。数分間経過したのち 「ESET PROTECT の準備が完了しました」画面が出力されたら、「続行」をクリック します。



(5).「ESET PROTECT」に画面が遷移し、以下の画面が出力されましたらクラウド型セキ ュリティ管理ツールが利用できる状態となります。

「スキップ」をクリックすると、操作が行えます。

es		□ 入力すると検索を開始		<u>▽ &</u> TEST TEST
	ダッシュボード			
G		ようこそ E	SET PROTECT	
A		ネットワークの保護および管理ソリューシ とうございます。ESET PROTECTの基本と会	ヨンとしてESETをお選びいただき、誠にありか 注のセキュリティを管理する方法をご案内しま す。	
The				
Þ				
			L.	
0		ESET PROTECTの詳細	デバイスを保護してください	
φ		製品のガイドを利用して、ESET PROTECTを最大限に活用してく ださい。	デバイスを接続し、保護するこ とで、ESET PROTECTの機能を最 大限に活用できます。	イス
8r.		重要な機能とそれらの機能にア	すべてを正しく設定するため	
e		シピスタる方法をと見くたさい。	に、簡単な技術的なカイトをこ案内します。	
17		ESET PROTECTガイドを表示	デバイスの保護	
Q	フィードバックを送信		Z	キップ
E	折りたたみ			

【EPH の場合】

(1).EPHの画面右下の ESET PROTECT の「アクティブ」をクリックします。

	нив 🔠							ריורי ⊚ ילי	マ ノ <mark>ビ ログアウト</mark> ビ > 5分
ダッシュオ		Dashboard C							
- ライセンス									
🔮 🕂 শ		ようこそm-test							
A 1-4-		以下の手順に従ってアカウ	ントを設け	Eし、ESETソリューシ	ションを最大限に	活用してください			
A 75-1-				â					
「日 アクティブ		購入したライセンスを追	8.50	/50 KV/U2	ーションを	2	٩	\odot	
₽ 要求		するか、ESET PROTEC Advancedの無償試用版	7 7	イ アクティベーションして保 速を展開		セキュリティ	の管理をユー 抜類する	サイトを作成する	設定をカスタマイズする
白 自分の会社		センスを主成します							
② 管理者設定									
自 監査ログ									
		アラート 0				すべて表示	ESET PROTE	CTプラットフォーム	
		警告	警告		仿報		ESET PROTE	ct ● 非アクティブ	アクティブ
		A 0	0	0	i 0		ESET Inspec	t	ソリューションの取得 詳細 ピ
							ESET Cloud	Office Security	ソリューションの取得 詳細 ピ
D 77-KN		③ 現時点ではアラートは	ありませ	ん。すべてが安全です	ġ.	0	ESET Secure	Authentication	ソリューションの取得 詳細 ぱ

(2). ESET PROTECT のアクティベーション画面が表示されたら、データロケーションは

必ず「JAPAN」を選択し、言語選択では JAPANESE を選択します。

ese	PROTECT нив :::		
	ダッシュボード	クラウドソリューション	のアクティベーション
Ę	ライセンス	アクティベーション設定	ESET PROTECTのアクティベーション
\odot			• Required field
ዶ	ユーザー		データセンターロケーション
A	アラート		EU
돠	アクティブな単位		O JAPAN
P	要求		
ē	自分の会社		推奨されないリモートデータセンターを選択する と、サービスの質に影響する可能性があります。
Ø	管理者設定		ESET PROTECTをアクティベーションした後は、テ ータセンターのロケーションを変更できません。
	監査ログ		言語
			Japanese X V
	フィードバックを送信		
ŧ	COLLAPSE		戻る アクティブ キャンセル

(3).「アクティベーション進行中」画面が出力されます。数分間経過したのち「アクティブ」 画面が出力されたら、「ESET PROTECT」 をクリックします。

ESET PROTECTプラットフォーム		
ESET PROTECT () アクラ		
ESET Inspect		
ESET Cloud Office Security	ソリューションの取得 詳細 🗹	
ESET Secure Authentication	ESET PROTECTプラットフォーム	
	ESET PROTECT 🗹 🗸 アクティブ	÷
	ESET Inspect	ソリューションの取得 詳細 🗹
	ESET Cloud Office Security	ソリューションの取得 詳細 🗹
	ESET Secure Authentication	ソリューションの取得 詳細 🗹

(4). 「ESET PROTECT」に画面が遷移し、以下の画面が出力されましたらクラウド型セキ ュリティ管理ツールが利用できる状態となります。「保護を設定」画面が表示されますが、 「これ以上表示しない」または「後で確認」をクリックいただくか、設定を行い「今すぐに 適用」をクリックします。



4.1.4.クラウド型セキュリティ管理ツールから移行用ポリシーをダウンロード クラウド型セキュリティ管理ツールへの移行用ポリシーをダウンロードします。本ポリシ ーを既存セキュリティ管理ツールにインポートしてクライアント端末に配布することで移 行が行えます。

(1). クラウド型セキュリティ管理ツールにログインします。

(2).「クリックリンク」->「移行ポリシーのダウンロード」をクリックします。



(3). ファイル名「CloudMigrationPolicy xxxx-xx-xx xx-xx.dat」が作成されます。任意のフォルダに保存します。

4.1.5. 移行用ポリシーのインポート

(1).既存セキュリティ管理ツールにログインします。

(2).メインメニューの「ポリシー」 ->「アクション」->「インポート」を選択します。

es	et protect					▶ 入力すると疾卒を開始	⑦ ¹⁰ クイックリンク			ダアウト ¹⁰
::		ポリシー	:	アクセスグループ 🚆	RÎ	الله المع المع المع المع المع المع المع المع			⊕ フィルタの追加	7 O
돠		ポリシー	,e	48		ポリシー親品 タグ	設明	变更时刻	根终史新省	0
A		~ \$ <t< th=""><th>÷</th><th>HTTPZO#3</th><th>使用</th><th>ESET Server/File Securit</th><th>ESET Server Security f</th><th>2023年9月12日 15:24:33</th><th>Administrator</th><th>-</th></t<>	÷	HTTPZO#3	使用	ESET Server/File Securit	ESET Server Security f	2023年9月12日 15:24:33	Administrator	-
-24		^ ∥ カスタムポリシー	Ľ	HTTP://O#3	使用	ESET Shared Local Cach	ESET Shared Local Ca	2023年9月12日 15:24:33	Administrator	
Ð		ESET Endpoint for Windows			使用	ESET Endpoint for macf	ESET Security Produc	2023年9月12日 15:24:33	Administrator	
_ ⊜		へ @ Pub-fンポリシー		 нттр/оф-з 	使用	ESET Endpoint for meci	ESET Security Produc	2023年9月12日 15:24:33	Administrator	
۲		Auto-upda es		HTTP://O#S	使用	ESET Endpoint for Winc	ESET Security Produc	2023年9月12日 15:24:33	Administrator	
Φ		ESET Endpoint for Linux (V7+)			使用	ESET Management Age	ESET Management A	2023年9月12日 15:24:33	Administrator	
٣		Est Eset Endpoint for macOS (VII) an	Ŧ	全般 - 相景設	ŧ	ESET Virtualization Secu	ESET Virtualization Se	2023年9月12日 15:24:35	Administrator	
7		タヴ	,0	1 詳細を表示	15-	ESET Endpoint for mact	ESET Security Produc	2023年9月12日 15:24:35	Administrator	
		Mar X		 回 監査ログ 十 新規作成 	最大	ESET Endpoint for mac(アドバンストヒュー	2023年9月12日 15:24:35	Administrator	
		(TOTAL AND)		Q 57	105-	ESET Endpoint for mack	ほとんどの設定に推	2023年9月12日 15:24:35	Administrator	
				2 補無 ○ 複製	载大	ESET Endpoint for mact	銀統後に、アドバン	2023年9月12日 15:24:35	Administrator	
			Ľ	(h)		ESET Endpoint for mack	ESET LiveGrid® クラー	2023年9月12日 15:24:35	Administrator	
			5	日 エクスボート。	1.11	ESET Endpoint for mack	詳細レベルの民定の	2023年9月12日 15:24:35	Administrator	
			1			1017 Casharing Assessed	2648 /10 J-5	SANSWARKS B (EALSE	A desta fadamente	*
Ð	折りたたみ		۲	アクション マ	新しん	#US- 105mc マ			K @ 1	0 😫

(3).ポリシーインポート画面「アップロードするファイルを選択」へ 4.1.4 でダウンロー ドした.dat ファイルをドラック&ドロップし、「インポート」をクリックします。

œ	et PROTECT			▶ 入力すると検察を開始。	Ø Ø			
::		ポリシー	アクセスグループ 道沢 日	জ কন্য জিয় বিদ্যালয় জিয়			④ フィルタの激励	90
돠		ポリシー	о <u>в</u> я	ポリシー製品 タグ	50.00)	变更時刻	网络更新者	0
▲		^ ক্ষ্বে	 HTTPプロキシ使用 	ESET Server/File Securit	ESET Server Security f	2023年9月12日 15:24:33	Administrator	
<u>ي</u>		へ の カスタムポリシー	ポリシーのインボート		SET Shared Local Ca	2023年9月12日 15:24:33	Administrator	
Ċo		ESET Endpoint for Windows	1055 051 57K 1		SET Security Produc	2023年9月12日 15:24:33	Administrator	
		へ @ PUN-CostUs-			SET Security Produc	2023年9月12日 15:24:33	Administrator	
۲		(2) Auto-updates		\uparrow	SET Security Produc	2023年9月12日 15:24:33	Administrator	
Φ		TE ESET Endpoint for Linux (V7+)		<u> </u>	SET Management A	2023年9月12日 15:24:33	Administrator	
÷		DE ESET Endpoint for macOS (VII) an	アップロー	ドするファイルを選択	SET Virtualization Se	2023年9月12日 15:24:35	Administrator	
1		タグ			SET Security Produc	2023年9月12日 15:24:35	Administrator	
		Mar X			マドバンストヒュー	2023年9月12日 15:24:35	Administrator	
					ほとんどの設定に推	2023年9月12日 15:24:35	Administrator	
			ウイルス対策・最大	ESET Endpoint for mact	接機後に、アドバン	2023年9月12日 15:24:35	Administrator	
			クラウドベースのレ	ESET Endpoint for mac(ESET LiveGridき クラ	2023年9月12日 15:24:35	Administrator	
			夜示 - バランス重視	ESET Endpoint for mac(詳細レベルの設定の	2023年9月12日 15:24:35	Administrator	
				COTT Cada alles dan analy	ander war u - u	SCACES INCOME		-
œ	折りたたみ		アクション マ 悪し	いポリシー あり当て マ			M (© 1 ()	

(4).メインメニューの「ポリシー」->「カスタムポリシー」をクリックします。ポリシーー 覧に、「ESET PROTECT migration policy for company "お客様名"」が追加されてい ることを確認してインポートは完了です。

es	PROTECT				Φ	▶ 入力すると検索を開始	(তী 💴 চন৬০৷	シクマ ③	へレプマ Â ADMII	NISTRATOR 🖂 🖂	グアウト 約
==	ダッシュボード	ポリシー	:	アクセス	パループ 選択 面	回 カスタムポリシー (1)		~			① フィルタの追加	7 O
돠	コンピューター	ポリシー	Q		名前		ポリシー製品	90	說明	変更時刻	最終更新者	
A	検出	^ इंग्रेंट	-		ESET PROTECT migratio	n policy for company 'test'	ESET Managemer		Migration polic	2023年12月21日 9:06:05	Administrato	
	レポート タスク インストーラー ポリシー 送知 ステータス巻音 詳細 〉		•									
-	がりたたみ	Mac X		70	ション マ 新い	wkリシー 新り当て マ					14 (3) 1	

4.2. 事前準備 2「既存セキュリティ管理ツールでの作業」

既存セキュリティ管理ツールに登録している端末数やプログラムバージョンの確認、ポリ シーの設定情報確認をします。

4.2.1. 登録端末の確認

ダッシュボードの概要欄「前回の接続」 で接続が無い端末の確認⇒詳細情報からレポート作 成して確認⇒実際の管理数を確認

(1). 既存セキュリティ管理ツールにログインします。

(2).メインメニュー「ダッシュボード」の「ステータス概要」 タブより、「接続ステータス」 を確認します。



(3). 既定では7日間接続が無い場合赤く表示されますので、詳細情報を確認します。



(4). コンピューター名や静的グループ、IP アドレス情報などをもとに利用している PC なのか判別します。

es	et protect		یر کر	すると検索を開始	⑦ ¹¹ タイックリンク マ	◎ ヘレフ ▽ ぷ	ADMINISTRATOR ログアウト
==		< 戻る 更新 生成とダウンロード マ					
돠		し、新一下、ドロルグロット、演算時期					
▲		サーバー名					
Þ		生成ロケーション 2023年12月20日 160403 GJTC+09000					
Ĥ							
		5					
		7-1-1-9-1-1-2					
/		前日の接続 コンピューター名	静的グループ名	アダプタiPu4アドレス	IPv4サブネットワーク	アダプタIPv6アドレス	IPv6サプネットワーク
		2023年10月26日 821:53	LOST+FOUND			,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	
		2023年10月27日100051	LOST+FOUND				
		2023年11月16日 22:32:45 2023年11月29日 15:13:43	LOST+FOUND LOST+FOUND				
e	折りたたみ						

(5).ダッシュボード「概要」 で確認できるデバイスの合計と照らして実際に管理している台 数を算出します。



注意:もし、現在は管理していない端末のログが残っているだけの場合は、移行用ポリシー を適用してもクラウド型セキュリティ管理ツールには端末は移行されないため正確な管理 数を把握しておく必要があります。ダッシュボード「概要」で確認できるデバイス数には「既 存セキュリティ管理ツール本体」も含まれるためご注意ください。

4.2.2. 管理可能なバージョン確認用のレポート作成

移行先のクラウド型セキュリティ管理ツールで管理可能なバージョンであるかを確認する ために、クライアント用プログラムのバージョンを確認するレポートを作成します。 (1).メインメニュー「レポート」->「新しい分類」を任意の分類名を入力し「作成」をクリ

ックします。

GSCT PROTECT	名 入力すると結束を開始。 の ダウイックリンク マ ③ ヘルブ マ 冬 ADMINISTRATOR 日 ログアウト
タッシュボード	カテゴリムテンプレート スケジュールされたレポート
-9- -	アクセスグループ 観察 音 タグ. マ P 入力すると物語を開始. C
A RE	ESET Inspect ESET Inspect Set Users トニー Set Users トニー
三 レポート	and 3000mm17 所有名名。空き単 空き単位数 オン が実行したすべて
面 93.0	ウイ ス対策検出 新しい分類 × ²⁰⁰
白 インストーラー	コン ユーター 分類名
ゆ ポリシー	サート・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
A 1817	バードウェアイン
0. 700 ACT #100	7747707-10
T AJ-9ARE	
詳細	がいかい かん 新しいレポートテレポート
	監督とライセン人間理
	移行用レポート
三 折りたたみ	新しいレポートテンプレート 新しい別類 レポートテンプレートのインボート

(2).「新しいレポートテンプレート」をクリックし、「名前」にて任意の名前を入力し、(1) の「新しい分類」で作成した分類名を「カテゴリ」にて選択し、「続行」をクリックし

ます。

新しいレポートテンプレート レポート > バージョン確認用レポート	
基★ ▲ グラフ データ	基本 6前
並べ替え フィルタ サマリー	
	タヴ タジを選択 カデゴリ
	様ifmLポート 反こ 続i 載了 キャンセル

(3).「グラフ」をクリックし、表示テーブルにチェックします。

新しいレポートテンプレー レポート > バージョン確認用レポート	4
基本 グラフ ▲ データ 並べ替え フィルタ サマリー	テーブル 表示テーブル マ グラフ グラフ グラフ グラフの表示 ・ グラフタを示 ・ グラフタを示 ・ 、 次フラクタを示 ・ 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、

(4).「データ」->「列の追加」をクリックします。以下の項目を追加して「終了」をクリックします。

	テーブルを		
	テーノル9月		
	コンピューター・コンピューター名	↓ 2 ⁿ 10	
z	コンピューター、セキュリティ難品名	↓ ↑ ∠* ±	
9	コンピューター、 教品バーション	↓ ↑ ∠* B	
	コンピューター・モバイル	↓ ↑ Z ^a 🗈	
	05エディション、05名	↓ ↑ 2 ³ m	
	静的グループ、静的グループ名	↑ e ² 10	
	列の追加		
	JAET-		

テーブル列

■コンピューター	コンピューター名
■コンピューター	セキュリティ製品名
■コンピューター	セキュリティ製品バージョン
■コンピューター	モバイル
■OS エディション	OS名
■静的グループ	静的グループ名

4.2.3. 管理できないコンピューターの検索

4.2.2 で作成したレポートを使用して、各プログラムがクラウド型セキュリティ管理ツール で管理可能なバージョンか確認します。

(1).まずクライアント用プログラムが管理可能かどうかを確認するため、「作成したレポート」をクリックし、移行用レポートを表示させます。

e	ET PRO	TECT 🔡				ロマ コンピューター名	94900	リンクマージ ③ ヘルプマ	A ADMINISTRATOR 日 Dグアウト メタテ				
			777 JU & 7	ンプレート スケジュールお	にレポート								
G			アクセス	ブループ 副来 自 タグー	▼ 2 λ3	すると検索を発始			0				
			Dynamic	Threat Defense		10ボワシーでの之 美に従ってディス クが暗号化されて	ネンのゆきしされ たコンピューター のリスト	0-2C1-2- 0U2F					
51	レポート			Inspector		ターのリー							
Þ			9471.7	(筆機出									
			abla and	-9-	監査とライセ	こンス管理							
۲			0-A-	PROADEU									
0			7747	ロール検出		🗰 🔍	00 ®	e 0					
v			完全ディ	(夕陽号化		ライセンスステー タス戦後	ライセンス使用状 記	監査ログ				U	- 0/70b
			> 監査とう	センス管理	NUM d-b-	所有著名、空子世	空き世位数、オン	すべてのユーザー が実行したすべて		□ □ □ンピューター名	0190950 v	= @ ∧iJ = R ADN	INISTRATOR
			総行用し	t h	ンプレート	12. 作品の書なこ のライセンスに開	ラインアクティベ	のアジションC家 西		Test.			
			89			9 0 S 4 1 k Tr	ーションなこのラ イセンス使用状況						
			MR.RS				ORDEG.						
			167X-	10-X-	10/- 01 - 12								
					移行用レホー	- -							
					5								
					新しいレポートテ	レポート							
			_										
Ξ	折りたたみ		TUN	ルポートテンプレート 1	*UN9# UN-N	テンプレートのインボート							
						詳細		コンピューター名	セキュリティ製品名	セキュリティ製品バージョン	I.K.A.L.	058	線的グループタ
								SPEA 7 4	C T D V T BIBLE	LIND/IMMOTOD	いいえ	Microsoft Windows Server 2019	LOST+FOUND
									ESET Endpoint Security	9.1.2060.1	いいえ	Microsoft Windows 10 Education	LOST+FOUND
									ESET Endpoint Security	9.1.2060.1	いいえ	Microsoft Windows 10 Education	LOST+FOUND
									ESET Endpoint Security	9.1.2060.1	いいえ	Microsoft Windows 10 Education	LOST+FOUND
									ESET Endpoint Security	9.1.2060.1	L1L12	Microsoft Windows 10 Education Microsoft Windows 10 Education	LOST+FOUND LOST+FOUND
									ESET Endpoint Security	9.1.2060.1	いいえ	Microsoft Windows 10 Education	LOST+FOUND
						三 折りたたみ							

(2).「フィルターなし」->「フィルタの追加」をクリックします。以下、フィルタ項目を設 定して「OK」をクリックします。

es	et) protect 🔡	Q▼ ⊐>ピュ−タ−8 21920>2 ▼ 0	ヘルプマー A ADMINISTRATOR I ログアウト > 9分
- 55		< 戻る (更新) (生成とダウンロード マ) スケジュール	
G			1
A		V#-1 J7709- ×	
1 11		サーバー名 コンピューター、セキュリティ =(等しい) V ESET Endpoint Security 音 WIN-755V 製品名 第 第 第 第 1	
Do		生成ロケー コンピューター・セキュリティ 前方一致 ♥ 6.	
		2022 12月 ANU 製品バージョン	
۲		レコード# 7 7	
φ		211.49-	
망		241.9	
		בשלב	静的グループ名
		with-/38/m	t Windows Server 2019 LOST+POUND
		desktop-6	t Windows 10 Education LOST + FOUND
		desktop-s	t Windows 10 Education LOS1+FOUND
		desktop-t	t Windows 10 Education LOST+FOUND
		desktop-t	t Windows 10 Education LOST+FOUND
		desktop-4	t Windows 10 Education LOST+FOUND
		のべ キャンセル	
			-
e	折りたたみ		

フィルタ値(例として ESET Endpoint Security V6 以下を検索します)

■コンピュータ	セキュリティ製品名	=(等しい)	任意のプログラム名
_			例)ESET Endpoint Security
■コンピュータ	セキュリティ製品バ	前方一致	プログラムのメジャーバージョン
_	ージョン		例) 6.

(3).結果を確認します。

(85	PROTECT						¹¹ ⑦ ヘルプマ & ADN		
::			< 戻る 更新 ≦	主成とダウンロード マ スク	ジュール				
G			レポート: バージョン確認	『用レポート					
A ~	検出		サーバー名						
Þ			生成ロケーション 2022 12月 21 12:39:10 (UTC+09:00	0)					
0			レコード数 1						
ф V			フィルター フィルター数: 2						
		>	コンピューター名	セキュリティ製品名 ESET Endpoint Security	セキュリティ製品パージョン 6.6.2095.1	モバイル いいえ	OS名 Microsoft Windows 10 Education	静的 グループ名 LOST+FOUND	
E									

(4).次に、エージェントがクラウド型セキュリティ管理ツールで管理可能なバージョンか どうか確認するため、ダッシュボード「ステータス概要」の「コンポーネントバージョ ンステータス」から「詳細情報」をクリックします。



(5).「フィルタ」が表示されたら、「ESET Management Agent」を削除します。



(6). 管理端末内にクラウド型セキュリティ管理ツールでは管理できない ESET Remote Administrator Agent V6 がインストールされている場合は、以下のように表示されま す。

69	et protect 🔢			Q			クマークの へいてく			
		< #20	F 全成とダウンロー	R W						
62		LW-N KILL	ガウン、以前体系							
A			· · · · · · · · · · · · · · · ·							
		9-A-a								
		生成ロケーション 2022 12月 21 12:43:40 (UTC = 09:00)							
		レコード数 3								
		7129-								
		2449-数1								
		コンピューター名	静約グループ名	アダプタIPv4アドレス	IPv4サブネットワーク	アダプタIPv6アドレス	IPv6サブネットワーク	重大度	バージョンチ ータス	エックス
			LOST-FOUND					信戒	最新パージョ	1>
			LOST+FOUND					情報	最新パージョ	>

4.2.4. 旧ポリシーのエクスポート

既存セキュリティ管理ツールで使用していた旧ポリシーのエクスポートをします。本手順 でエクスポートした旧ポリシーはクラウド型セキュリティ管理ツールにインポートするこ とで再利用可能です。

(1). メインメニュー「ポリシー」より既存セキュリティ管理ツールで利用していたポリシ ーのチェックボックスを選択します。

es	et) protect			Φ	▶ 入力すると検索を開始…		O ¹ 71	イックリンク マ	③ ヘルブマ ぷ ѧ	DMINISTRATOR E ックフ	アウト
		ポリシー	: アク t	マスグループ 選択 曽	ESET Endpoint f (1)	タグ	~			① フィルタの追加	70
딮		ポリシー	۷	名前		ポリシー製品	タグ	說明	変更時刻	最終更新者	٢
		^ রুশ্ব		EESアップデートポリシ	-	ESET Endpoint fo	ы		2023年12月21日 9-39+	01 Administrator	
1		^ ∥ カスタムポリ /−									
Þ		ESET Endpoint for Windows									
÷		ESET Management Agent									
۲		R Auto-undater									
¢		ESET Endpoint for Linux (V7+)									
÷.		ESET Endpoint for macOS (V6) an	-								
7		タグ	Q								
		Mac ×									
			1/1								_
	折りたたみ		7	クション マ 新しい	ポリシー 割り当て マ					K © 1 ©	

(2).「アクション」->「エクスポート」をクリックします。

es	BT) PROTECT			(介) 🔎 入力すると検索を開始		0	クイックリンク マ	◎ ヘルプ マ	A ADMINISTRATOR 🖂	ログアウト > 9分
::		ポリシー	:	アクセスグループ 選択 自 🔯 ESET Endpoint f (1)	\$7	~			① フィルタの追	n 7 C
G		ポリシー	Q	名前	ポリシー製品	タグ	説明	変更時刻	最終更新	e o
		^ すべて ∧ ダ カスタムポリシー	î	EESアップデートポリシー	ESET Endpoint f	loi		2023年12月21日	9:39:01 Administr	ator
Đ		ESET Endpoint for Windows Set ESET Management Agent	l							
		へ ⑧ ビルトインボリシー 「河 Auto-updates								
ф в.		ESET Endpoint for Linux (V7+) ESET Endpoint for macOS (V6) an								
7		ber ber beginnen innen (regenne 1917) Mac X	م							
E				アクション マ 新しいポリシー 割り当て マ						100

注意:クラウド型セキュリティ管理ツールでは EM エージェントのポリシーは異なるため、既存セキュリティ管理ツールからエクスポートする必要はありません。

4.2.5. プログラムのバージョンアップ

クラウド型セキュリティ管理ツールで管理出来ないプログラムが見つかった場合、プログ ラムのバージョンアップを行います。

(1).エージェントのバージョンアップを行う場合

メインメニュー「タスク」->タスクタイプ「クライアントタスク」->「ESET PROTECT」
 ->「ESET PROTECT コンポーネントのアップグレード」を選択し、「新規作成」->「クライアントタスク」をクリックします。

eset PROTECT		ゆ 入力すると検索を開始_ ⑦ び クイックリンクマ ⑦ ヘルプ マ	ログアウト > 9分
●● ダッシュボード	タスク	: ● ▷ ③ ✓ アクセスグループ 業用 値 🗈 ESET PROTECT (0) タグ マ ④ フィルタの通	m 70
	タスクタイプ		0
▲ 特出 ジーレポート ロータ2,0 ローインストーラー ◎ ポリシー ゆ 基知	□ クライアントラスク > □ ESET PROTECT □ DEST PROTECT □ DEST PROTECT □ DEST PROTECT > Compare Destino Sensor データペースリゼット □ Dest PROTECT > CINEエージェントのリゼット □ Destine Sensor データペースリゼット □ Destine Sensor Ferror Sens		
Ψ 37-9288 ■ ¥8 >	С рад 97 Мас Х	結果が見つかりません フィルターの検索条件装置してください フィルターの検索条件装置してください フィルターのクリア	

② クライアントタスクでは「名前」任意の名前を入力します。

es	et protect 🔛		(人) 人力すると検索を開始 (হা ⊻০৭৬০৬০০ ⊽	◎ ヘルプ マ	A ADMINISTRATOR	⊡ ^{□グアウト} >99
•••		クライアントタスク タスク 〉エージェントのバージョンアップ					
▲ ≍	_{検出} レポート タスク	基本 ▲ 設定	名前 エージェントの)(-ジョンアップ				
		サマリー	タク タグを選択 説明	-			
φ γ 7			タスク分類				
			すべてのタスク タスク ESET PROTECT コンパーネントのアップグレード マ このタスクはすべての55FT PROTECTコンパーネントを、現在のインストールで サポートをれる便用可能な最新してらヨンにアップグレードしますけーパー、 「ア1を5、MuhtTンパール、Muhaha Ruiser Generatery, Winkil Anaratery, Winkil				
	折りたたみ		展る 旅行 終了 キャンセル				

③ 「設定」->「エンドユーザーライセンス契約に同意し、プライバシーポリシーを承諾 します。」をチェックします。

「サーバー選択」をクリックし、既存セキュリティ管理ツールと同じバージョンを選択 して「OK」->「終了」とクリックします。

※以下画像は例として V10.1 を選択しています。

eset PROTECT	$(\mathbf{p} \ \mathcal{P} \ \mathbf{a.tracelerme}$ $(\mathbf{p} \ \mathbf{a.tracelerme}$ $(\mathbf{p} \ \mathbf{a.tracelerme}$ $(\mathbf{p} \ \mathbf{a.tracelerme})$ $(\mathbf{p} \ \mathbf{a.tracelerme})$ $(\mathbf{p} \ \mathbf{a.tracelerme})$
Øv≥2.K−K	クライアントタスク <u>520</u>) エージェントのパージョンアップ
▲ 総計 示 レポート 回 920 回 インスト・フー の ポリシー 令 満知	Ut+ 1)マリー ジマリー シ ESET PROTECTコンボーネントのアップグレード設定 A ESET PROTECT リーバーを指象 ① ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	項目を選択してください マン ×
ei forra	(*) 24/1/2の通知 Y C マ ¹⁰ 0 へルプ マ A ADMANSISTATOR C 27/27ト 3 399 製品名 バージョン ◆タイプ OS 説明 言語 変更ログ エンドユーザ ②
	✓ ESET PROTECT 10.1.1294.0 WINDOWS ESET PROTECT en_US 変更ログの表示 EULAを読む
	^現 回し、 <u>プライパシーボリシー</u> を確認します。 アップ プリノード 設 定
	□ 新りたたみ 戻る 紙行 株行

④ 「トリガーの作成」をクリックします。

œ	PROTECT III		▶ 入力すると検索を展始…	0	クイックリンク マ	◎ ヘレプ マ	A ADMINISTRATOR	□ □ □ □ ⑦ ⑦ ♡ ト → 9 ⑦
-		クライアントタスク						
돠		タスク > エージェントのバージョンフ	アップ					
A								
- 25		本量	12F1-9-5462A		<u>/_1/////</u> @#	構します。		
Ť9		BRE 1	ESET PROTECT	ンポーネ	ントのアップ	グレード設定		
_⊖		949-			×			
۲								
0			クライアントタスクが作成されました	5. 今すぐトリガ	ーを追加しますか?			
9 v.				LIIH OHS	are la			
				1-970-001Ma				
			(FR) (817)		キャンセル			
	折りたたみ							

⑤ トリガー説明に任意の説明を入力し、「続行」をクリックします。

e	et Protect			ロマ コンピューター名	クイックリンク マ	③ ヘルプ マ	A ADMINISTRATOR	□ [□] グアウト → 907
		新しいトリガーの追加						
G		タスク > エージェントのバージョンアッフ						
A			L At anon					
			T-STAN	≂s=>.7w7				
ĒÐ		50 <i>7</i> 1–	1-212					
۵		详细设定 - 遗格						
٢								
•								
S.								
		>						
۲	折りたたみ		東る	終了 キャンセル				

「コンピューターの追加」をクリックし、エージェントのバージョンアップを行うコン
 ピューターを追加して「OK」をクリックします。

CLOT MOTECT ::::: ダッシュポード ダッシュポード マンピューター レボート レボート マンス マンス マンストーラー ボリシー ふ お助	新しいトリガーの追加 タスク) エーショントロバーションアップ 基本 トリガー 詳細設主・調整	Q ▼ 2522-9-6 0490150 ¥ 0 A.	≠ ×	 ○ 270 h ○ 280 <	
₽ 25-92@ - (FM) > (F) (F) (F) (F) (F) (F) (F) (F) (F) (F)	保存先の設定 グループ	▲ ● ✓ ○ ♥ サブグループの表示 タグ - A 13ンピューター名 タグ - Q - Q - Q - Q - Q - Q - Q - Q	 7 フィルタの追加 ご ス3 ミコ モジ ✓ 理 ✓ 更 	ガリセット マ 前間の接続 2022 12月 20 17:09:32 2022 12月 21 10:23:11	ア5 桃田 0 0 0 0
	ターグット名 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	ターグット説明	9- y 22	▶917 -9- ▶	ок + т>±Uk

⑦ 「トリガー」をクリックします。設定値(*1)は以下の通り設定し「終了」をクリックします。

		-	1865 - S S			
	Bet PROTECT		G▼ ⊐>ピュ-9-8	クイックリンク マ 🧮 🖲 ヘルプ マ	A ADMINISTRATOR	E -107
		新しいトリガーの追加				
G		タスク > エージェントのパージョンア:	ブ			
▲			: h118-077			
- 1 10		# 	1 100 910			
D2		7120	即時実行			
		NU2-	有效調用 ①			
۲		Stempler: " Still	2023 1 B 21 12 51-12			
Φ.			and of an increase			
8.			1 ターゲットのローカル時刻を使用			
<i></i>		5				
8	折りたたみ		双 石 绕行 终7 半5	シセル		

設定値(*1)

トリガータイプ	デフォルトのまま(即時)
有効期限	デフォルトのまま
ローカル時刻を使用	デフォルトのまま

⑧ ステータスバーが緑(成功)になったことを確認します。

eset protect :::			クイックリンク マ 🍟 💿 ヘルプ マ	A ADMINISTRATOR ⊟ 2977
●● ダッシュポード 	タスク :	● ▷ ○ ✓ アクセスグループ	通択 盲 🗈 ESET PROTECT コン (1)	
	タスクタイプ り	90	210	
	タスクタイプ ♪ 1) 話 キジューバアップアートロール(パク) 1) 話 キジューバアップアートロール(パク) 10) 話 キジューバアップアートロール(パク) 1) 話 市のので 10) 話はす PROTOCT 1) 話はす PROTOCT 10) 話はす PROTOCT 1) 話はす PROTOCT 10) あした PROTOCT 1) ひローンをポルシュールシートのアーー 10) ロクローンをポルシュールシートのアーー 10 ロクローンをポルシュートのアーー 10) 日本の自体化の1 おおいのアータイーー 10 ロクローンをポルシェートのアーー 10) 日本の自体化の1 おおいのアータイーー 10 日本の自体化の1 おおいのアータイーー 10) 日本の自体化の1 おおいのアータイーー 10 日本の自体化の1 おおいのアータイーー 10) 日本の自体化の1 おおいのアータイーー 10 日本の自体化の1 おおいのアータイーー 10) 日本の自体化の1 おおいのアータイー 10 日本の自体化の1 おおいのアータイー 10) 日本の自体化の1 おおいのアータイン 10 日本の自体化の1 おおいのアータイト 10) 日本の自体化の1 おおいのアータイン 10 日本の自体化の1 おおいのアータイト 10) 日本の自体化の1 おおいのアータイト 10 日本の自体化の1 日本の自体	56 2-92>F0/-92>77	47 pruz	947 ал В вят моте с э.ж.
E 10220	し、 9日やくフィルタリングできます。	• Band. v 70585 *		

※クライアント端末が、既存セキュリティ管理ツールに接続してタスクが実行されるまで 時間がかかる場合があります。

(2). クライアント用プログラムのバージョンアップの場合

 メインメニュー「タスク」->タスクタイプ「クライアントタスク」->「ESET セキュリ ティ製品」->「ソフトウェアインストール」を選択し、「新規作成」->「クライアント タスク」をクリックします。

eset protect !!!		9	₫▼ コンピュータ	-8	21	ックリンク マ	10 ヘルナマ	8 ADMINISTRATOR	⊡ ^{ログアウト} >977
₩ <i>9</i> ッシュポード	マスク	:	0 Þ ©	√ 7%	フセスグループ	選択 直	▶ ソフトウェアインスト	- 	1tyhy 0
「□ンビューター ▲ 株田	マスクタイプ [5] ESET製品の設定エクスボート [5] Sysinspectorスクリプトの実行	۹	タグ 名前	V	フィルタの タグ 第	通知	タイプ	ステータス	
a 0x-1 D 9スク 日 インストーラー の ポリシー	□ Sysinspectorログ要求(Windowsのみ) □ オンデマン 検査 □ コンピュー ーをネットワークから隔離する □ コンピュー ー	ļ							
 ○ ホリジー ○ 温知 ○ ステータス振算 … 詳細 	 ロックパータ ロッフトウェアインストール ネットワークからのコンビューターの局部 採了 ロミジュールアップデート ロミジュールアップデート 						∇		
\$	 ビービンエール・ワンテードにコール(ワン ご 開幕ファイルのアップロード アグ 	۰ ب				結果が! フィルターの#	見つかりません 読品件を調整してください		
	\oslash					24	<i>: ルターのクリア</i>		
三 折りたたみ	ここでは、週刊されたタグのリストを確認し、すi や くフィルタリングできます。	+	・ クライアントタス サーバータスク 新現作成。 マ		787 -			ŀ	, ⊲ © 1 © 🖨

② 「基本」では任意の名前を設定します。

es	et PROTECT	スマ ⊐ンピューター名 クイックリンク マ ¹⁰ 0 へルプ マ A ADMINISTRATOR C → 02725ト *89
		クライアントタスク タスク 〉 クライアントブログラムのバージョンアップ
₩ № 10 0 0 2	株出 株出 レポート タスク インストーラー ポリシー 通知 ステータス概要 詳細 >	■ 2 ● 2 サマリー 2 タグ タグを選択 辺別 - タスク分気 マ ダスク シスク シスト シストール
ŧ	折りたたみ	夏3 続行 様子 年ャンセル

③ 「設定」をクリックします。以下の設定値(*1)を選択し「終了」をクリックします。

		クライアントタスク	
돠		タスク > クライアントプログラムのバージ	aンアップ
▲ ∞		8.	ソフトウェアインストール設定
		設定	インストールするバッケージ ③
		949-	
			オペレーティンクシステムを選択
			Unitary Linux marOS
			Android
			リボジトリからバッケージを選択
			ESET Endpoint Security: バージョン11.02032.1、日本語典語、WINDOWS
			最新バージョンのインストール
			◎ エントユーサーライセンス集中が利用される機能の取扱(ーンヨンをインストールできま)
			BE151722 0
			保護の設定
			ESET LiveGrid®フィードバックシステム ③
			✓ ESET LiveGrid ● フィードバックシステムを有効にする (無限)
			望ましくない可能性があるアプリケーションの検出 💿
			✓ 想ましくない可能性のあるアプリケーションの検出を有効にする
			インストールパラメータ ③
			必要なときに自動的に再起動
	折りたたみ		戻る 旅行 お打 キャンセル

設定値(*1)

インストールするパッケージ	「リポジトリからパッケージをインストール」を
	選択
オペレーティングシステムを選択	バージョンアップを行うプログラムのオペレー
	ティングシステムを選択
リポジトリからパッケージを選択	バージョンアップを行うプログラムとバージョ
	ンを選択
	※画像は EES V11.0 を選択した例です
ESET ライセンス	利用するライセンスを選択
エンドユーザー使用許諾の契約条	ラジオボタンを ON にする
項	
インストールパラメータ	デフォルトのまま
必要なときに自動的に再起動	デフォルトのまま
	※クライアント用プログラムをバージョンアッ
	プした場合は端末で再起動が必要になるため、任
	意で設定してください

④ 「トリガーの作成」をクリックします。

OSOT PROTECT III	
disan-r	クライアントダスク
G 2505-9-	920) 95(7)(70075400(-99)797
▲ 略 ・ (日本)・ ・	BI SUPUPOIE/POJUK-LABBE SUPUPOIE SUPUPOIE/POJUK-LABBE SUPUPOIE/POJUK-LABBE SUPUPOIE/POJUK-LABBE SUPUPOIE/POJUK SUPUPOIE/POJUK-LABBE
EI #0553	R8 W7 87. 9+205.

⑤ トリガー説明に任意の説明を入力し、「対象」をクリックします。

es	et protect :::		₩ マ コンビューター名	クイックリンク マ 🍟 🖲 へルプ マ	名 ADMINISTRATOR ログアウト ・9分
		新しいトリガーの追加			
돠		タスク 〉 クライアントプログラムのバージ	ョンアップ		
A		基本	トリガー説明		
		▲ 対象	クライアントプログラムのバージョンアップ		
		トリカー 詳細設定 - 調整			
Ð	折りたたみ		展る 統行 終了 キャンセ	n	

⑥ 「ターゲットの追加」よりバージョンアップを行うコンピューターを選択して「OK」
 をクリックします。

eset protect !!!		Q▼ ⊐>ピュ-9-8	2450U50 ▼ ⁴⁴ 0 ∧r	ブマ A ADMINISTR	ATOR I DOTON	
ダッシュボード コンピューター	新しいトリガーの追加 タスク > クライアントプログラムのバーションア	ップ				
## ボート ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	基本 ▲ 対象 トリカー 詳細設え - 清整	ターフットの#3 保存分 の設定 グループ ♀ ★	▲ ▲ ● ✓ ○ ♥ リコクル-70	<u>₹</u> % 97_ ▼	• 	×
 ○ 単称 マ ステータス修算 - 詳細 > 詳細 		 ▲ C TATE /// ▲ C 105* HOUND (6) ■ 医腰椎 (1) ■ ど 田根 (10) ■ ど 田根 (10) ■ び 田根 (10) 	▲132/12-9-6 □	97 23	E3 E5 RH0085 R 20211/7119 20211/7119 R 20211/7119 20211/7119	P ² Ø 533 0 109 0 247 0 103 0 736 0 932 0 311 0
E WOLLD		9-79+5	9-79128		9-591945 3222-9-	× **>±L

⑦ 「トリガー」をクリックします。設定は以下の通り設定し「終了」をクリックします。

eser PROTECT !!!	Q = 3222=9-8 0499929 = 0 167 =	() 문 (1070) (100)
 ダッシュポード ロンピューター 	新しいトリガーの追加 <u>タスク</u> う ウッイアントプログラムのバーションアップ	
C → 2 × 2 × 3 × 4 × 4 × 4 × 4 × 4 × 4 × 4 × 4 × 4	<u>222</u> 3 99470-174294640-985797 ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	
3 BUTTA	26 877 8 45956	

設定値(*1)

トリガータイプ	デフォルトのまま(即時)
有効期限	デフォルトのまま
ターゲットのローカル時刻を使用	デフォルトのまま

⑧ ステータスバーが緑(成功)になったことを確認します



注意:バージョンアップ後はクライアント端末での再起動が必要なため、再起動完了までセキュリティ管理ツールでアラートが表示されます。

4.2.6. 各種レポートやグループ情報のエクスポート

メインメニュー「レポート」より、事前準備②の「1.登録端末、グループやポリシーの設定 状況」で作成したレポートの「歯車マーク」->「エクスポート」->「形式を選択」して、 ダウンロードします。

※クラウド型セキュリティ管理ツールへの移行後に、本レポートの内容を確認して 再グルーピングを行ってください。

(1). ウイルス対策検出やファイアウォール検出などの検出情報をエクスポート

 メインメニュー「レポート」->「ウイルス対策検出」->「該当するレポートの歯車マ ーク」->「ダウンロード」->「形式を選択してダウンロード」よりダウンロードしま す。



注意:必要に応じて各種レポートをダウンロードしてください。

(2).静的グループと所属端末情報のエクスポート

 メインメニュー「コンピューター」->「すべて」->「歯車マーク」->「エクスポート」 または「クラウドへのエクスポート」をクリックします。
 ※オンプレミス型セキュリティ管理ツールのバージョンによって、選択する項目が異なりますのでご注意ください。

○オンプレミス型セキュリティ管理ツールV11.0以下の場合

6 5			9	747		-9-8 2-		1 0 ~//				ログアウト
			j i	詳細を表示								> 979
			e	創 監査ログ		+ブグリーブのまテ	し まべて の	рЛ				
			+	▶ 新しい静的グルーフ	Ĵ	15910-503ax V					プリセッ	
됴	コンピューター		+	ト 新しい動的グルーフ	Ĵ							
		クループ り	+	- 新規追加	⊳							
			-	870	⊳	7—名		タウ	ステ	81-	モジュールステーク	前回 💿
~.		CT LOST+FOUND (4)	3	り レポート	⊳							
			6	🤊 ポリシーの管理					× .		更新	2022 12月 20
Þ			6	〃 福集					× .		更新	2022 12月 21
		□ 総朝郡 (2)	E	3 移動					~		軍新	2022 12日 21
_		✓ ∑ Windows コンピューター	1	前前除 🗸							~~~	
Ű		∨ 🖿 Linuxコンピューター	4	り エクスポート…					× .		更新	2022 12月 21
φ		∨ 🖿 Mac ⊐ンピューター			_				× .		更新	2022 12月 21
ę.		🗈 古いモジュールのコンピューター									田新	2022 128 2
		▶ 古いオペレーティングシステムのコンピ									342.8/1	2022 12/9 2
				100	2				× .		不明	2022 12月 21
		アクティベーションされていないセキュ										

○オンプレミス型セキュリティ管理ツール V11.1 以上の場合

ese	PROTECT ON-PREM	(血) 🔎 入力すると検索を開始	すべて i 詳細を表示	クリンクマ ③ ヘルプマ 冬 ADMINISTRATOR E ウグアウト > 599
	ダッシュボード	コンピューター	自 監査ログ 十 新しい静的グループ… + 新しい静的グループ	1グループの表示 🗹 白 すべて (2) ① すべて (2)
▲	コンビューター 検出	グループ ヘロ すべて(2)	+ 新規追加 ト ト タスク ト	● ▼ 詳細フィルター
e E		LOST+FOUND (0) D PC1 (2)	 ● ソリューション ♪ ③ レポート ♪ ⑦ ポリシーの管理 	名 IPアドレス タグ ス 前回の接紙 ③
- 0		È PC2 (1) È 98837y4t98∋(0)	 ✓ 編集 □ 移動 前 削除 	3
ф ዮ		 □ WINDOWS □ セキュリティ管理ツール (0) ✓ □ Windows コンピューター 	 	
	詳細	90 .	P	1

 ② 「サブグループからもコンピューターをエクスポートしますか?」->「はい」をクリ ックするとテキストファイルがダウンロードされます。



4.3. 事前準備3「グループとポリシーの準備」

クラウド型セキュリティ管理ツールへの移行後、すぐにクライアント端末のグループを移 行出来るように事前にグループを作成しポリシーの割り当てを行います。

(1). クラウド型セキュリティ管理ツール EP にログインします。

www.	
(EBO) ROTECT ESET PROTECTは、組織全体でセキュリティを管理するためのメインダッシュボ ードです。	ログイン すべてのESETビジネスクラウドソリューションで1つのアカウント を使用 電子メール
 ◆ ネットワークセキュリティの卸助表示 ◆ セキュリティインシテントの自動解決 ◆ エンドポイント、サーバー、モバイルを管理 ◆ フルディスク場号化とクラウドサンドボックス管理 ◆ 設定済みのポリシーテンプレートを使用した乏軟なレポートと設定 	/(スワード
Proverss Protected	 パスワードを忘れた場合 ハルプ 日本語 1992 - 2023 ESET, spol. s r.o 不許複製・禁無所転載

(2).「コンピューター」->「インポートしたいグループ※」->「歯車マーク」->「インポ ート」をクリックします。

※ここでは「LOST+FOUND」を選択します

※別の静的グループから一度インポートした後は、「すべて」からもインポート可能に なります



47 / 62

(3). 手順 4.2.6 (2) で既存セキュリティ管理ツールからエクスポートしたテキストファイ ルを選択して、インポートをクリックし、インポートが完了したのを確認後、「閉じる」 をクリックします。

eset PROTECT	# Q= 3×2==9−6
ダッシュポード	クライアントのインボート
-9- -9-	アップロードするファイルを取得
A ***	22160年間 コンピューターエクスポート382-1231 13-16-1388
av レポート	R200
BD 92.0	町にエートリが他の場所で見つかった場合は、デディイスを作用または参加しないでくだ。
白 インストーラー	
⊕ コンフィグレーション へ iBan	29/24-1- クライアントのインボート
↓ 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」	
⑦ プラットフォームモジュー」	
s## >	
	◎ コンフィグレーション
	(6) ブラットフォームモジュール
	after 2
フィードバックを送信	
□ 折りたたみ	

(4). 完了すると、静的グループと端末名が表示されます。

	<mark>es</mark> e	D PROTECT				力すると	と検索を開	冶								マウト
		ダッシュボード	コンピューター	:		0	✓ 0		• ≈ ≈	-	4	LOST+FOUND (2)		① フィルタの追加	6	
1	-0		グループ	Q,	95		\bigtriangledown									
	∽ ද		へ 亡 すべて (2)								[≥ ;	洋細フィルター				_
			∨ 卣 会社(0)			名前			IPアドレス	ζ	タグ		ステータス		アラート	- ⊚
			LOST+FOUND (2)	۹									0		0	
			✓ □ Windows コンピューター ✓ □ Linuxコンピューター										0		0	
		インストーラー	∨ 🗀 Mac ⊐ンピューター													
1		コンフィグレーション	▶ 古いモジューパ ●デバイス	•												
		通知	タグ	Q												
		ステータス概要	testcannon $ imes$													
L		プラットフォームモジュール														
5		詳細 >														
Γ		フィードバックを送信			-		_									Þ
	Đ	折りたたみ			デバイ	(スの追加	a	アクショ	> \							

(5). ※本手順はオンプレミス型セキュリティ管理ツール V11.1 以上の場合は実施不要です。 手順 4.3.7 へお進みください。

「すべて」より全コンピューターを選択し、「アクション」->「デバイスの管理」->「削除」->「デバイスの削除」をクリックします。「インストールされた ESET 製品をアク ティベーション解除する」の**チェックを外し**、「削除」をクリックします。



(6). 削除されたことを確認します。



トします。	
eset Protect	🏠 🔎 入力すると検索を開始 🍞 クイックリンクマ 💿 ヘルブマー 🤉
■ ■ ダッシュボード ■ ■	コンフィグレーション
	基本設定
x6 インシデント	ポリシーのインボート ~ ×
▲ 検出 ≦ レポート	ポリシー製品
シータスク	ESET Endpoint for macOS (V6) and
ヨーインストーラー	ESET Endpoint for macOS (V6) and
>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>	BET Endpoint for macOS (V7+)
) 通知	アップロードすろファイルを選択
← ステー∻ ス概要	メリンロート 9-80 ジア・ドアレビンEJ/C BET Endpoint for macOS (V7+)
⑦ プラットフォームモジュール	L BET Endpoint for macOS (V7+)
····	ポリシーのインポート 2
	Canon IT Solutions × i 詳細 表示 EES用アップデートポリシー 2022-12-21 12 46-28.dat 0.29 KB ×
	(三) 監査(グ) - 十 新規(成
	Q 97.
	□ 夜殿. 章 前期 ト キャンセ
	 ① インボート - 最大限のセキュリティ ESET Endpoint for Windows
③ フィート バックを送信	E コンクトマーニ E アクセスグループ Z意識 EEET Endeniest for Mindnaur
③ 折りたたみ	アクション マ 新しいボリシー 割り当て マ

(7).メインメニュー「コンフィグレーション」->「詳細設定」->「アクション」-> 「インポート」をクリックし、手順 4.2.4 でエクスポートした旧ポリシーをインポー

(8).「カスタムポリシー」よりインポートしたポリシーを選択し「グループの割り当て」を クリックします。

コンフィグレーション 基本設定 詳細設定		
ポリシー :: ポリシー ク	アクセスグループ 選択 部 100 カスタムポリシュ (0) 97_ マ ● 名前 名前 100 カスタムポリシュ (0) 100 カスタムポリシュ (0) 100 カスタムポリシュ (0)	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
▲ すべて ● おえタムボリシー ● SEE Endpoint for Windows ● SEET Mail Security for IBM Domino ● SEET Mail Security for Microsoft ShareP ● SEET Server/iBe Security for Microsoft ShareP ● SEET Server/iBe Security for Microsoft ShareP ● SEET Server/iBe Security for Microsoft ShareP	アクション i 評細を表示 目 物直ログ + 初級物組 ダ グブニー ※ 編集 10 市和 11 三日本 12 三日本 13 日本	ESET Endpoint for Windows この 2 ESET Server/File Security for Microsoft Windows Servi この 2 ESET Mail Security for Microsoft Exchange Server (V6・ この 2 ESET Mail Security for Microsoft Exchange Server (V6・) この 2 ESET Security for Microsoft ShareRelist Server (V6・) この 2 ESET Security for Microsoft ShareRelist Server (V6・) この 2 ESET Endpoint for Windows 2
Canon IT Solutions X	割り当ての変更 + ついが、	
	1/6	K © 1 © ●

50 / 62

(9).「適用したいグループを選択」->「OK」をクリックします。

グループを選択してください	2 ×
▶ 入力すると検索を開始	× ≈
— < 一 会社	
LOST+FOUND	
✓ □ 堂業部	
○ ✓ ● Windows コンピューター	
○ ∨ 10 Linuxコンピューター	
∨ 🛐 Mac コンピューター	
古いモジュールのデバイス	
□ 古いオペレーティングシステムのデバイス	
問題のあるデバイス	
アクティベーションされていないセキュリティ製品を検出	
∨ ™ モバイルデバイス	
	1
2/29	
	OK ≢ヤンセル

以上で事前準備はすべて終了です。

注意:クラウド型セキュリティ管理ツールへ移行後、クライアントは旧ポリシーが外れて しまうため設定がインストール時に戻ってしまいます。そのため、移行前にクラウド型セ キュリティ管理ツール EP で新グループの作成と旧ポリシーの割り当てを行っておくこと で、移行後すぐにお客様自身で再グルーピングを行い、少しでもポリシーが適用されてい ない時間を削減いただくようお願いします。(検出エンジンのアップデート設定もインス トール時の状態に戻ります)

5. クラウド型セキュリティ管理ツールへの移行作業

事前作業で取得した移行用ポリシーを利用し移行作業を実施します。

5.1. クラウド型セキュリティ管理ツールからダウンロードした移行用ポリシー の割り当て

(1).既存セキュリティ管理ツールにログインします。

(2).メインメニュー「ポリシー」->「カスタムポリシー」-「ESET Management Agent」 をクリックします。手順 4.1.5 でインポートした移行用ポリシーが追加されているこ とを確認してください。



(3).「カスタムポリシー」->「(1)で確認した移行用ポリシー」->「グループの割り当て」 をクリックします。

es	et) protect	ф 🔎 х лт а	と検索を開始	アクション i 詳細を表示	レクマ ②	ヘルプマ	A ADMINISTRATOR	グアウト ゆ
		ポリシー	· アクセス・	 	Aanageme(1)	\$Ø.	▼ ④ フィルタの追加	90
딟		ポリシー	<u>ک</u> م	✓ 福地		ボ タグ	說明 変更時刻	: @
		へ すべて		直 削除 凹 エクスポート	iompany 'test'	ESET N	Migr 2023年12月21日 9:06:05	ō Adm
iii D		ESET Endpoint for Windows	15	あり目 Cの変更 十、コンピューターの割り当て				
a		 ESET Management Agent ヘ ⑧ ピルトインボリシー 		+ グループの割り当て 25 割り当ての変更				
0		D Auto-updates		アクセス権				
φ v		ESET Endpoint for Linux (V7+) ESET Endpoint for macOS (V6) an	Ŧ	□ アクセスグループ >				
7		タヴ	Q					
		Mac 🗙	1/1					. ,
E			P03	ション マ 新しいポリシー	割り当て マ		K © 1	0 0



(4).移行を行うグループを選択し、「OK」をクリックします。

注意 1: 既存セキュリティ管理ツールには移行用ポリシーを適用する必要がないため、すべてを選択しないようにご注意ください。また、モバイル端末を管理されている場合は、併せてモバイル端末も選択しないようにしてください。

注意 2: 万が一失敗した時の影響範囲を考え、事前に数台の端末にポリシー適用をし、移行 できることを確認してから順次ポリシーの適用をしてください。

注意 3: EM エージェントの通信にプロキシを使用している場合でも移行が可能です。

5.2.移行後の再グルーピング

します。

本手順はオンプレミス型セキュリティ管理ツール V11.1 以降の場合は実施不要です。 手順 5.3 へお進みください。

移行してきたクライアントを事前準備②で作成したレポートをもとに再グルーピングをします。クラウド型セキュリティ管理ツールへ移行してきたクライアントは LOST+FOUND に振り分けられておりますので、該当する静的グループに移動してください。

(1). クラウド型セキュリティ管理ツール EP ヘログインします。

- (2).「コンピューター」->「LOST+FOUND」->「移動するコンピューター」をクリック
 - Control
 Image: Source fill
 Image: Source fill</
- (3).「コンピュータ」->「デバイスの管理」->「グループに移動…」をクリックします。

コンピューター	:	コンピューター		D 74	C (4)	99- 🗸		0) フィルタの	ete 🖓	o
グループ	م =	□ モバイル → ○ モバイル →	PPE	90	<u>₹</u>	8月10時間 19月1日1日	77-	緯出	0525	DØ7:	٢
·····································		o ^Q ネットワーク限群 ♪			× .	2022年12月21日 16:39:50 •	0	0	Microso	taguchi	
D LOST+POUND (4)		0 27			× .	2022年12月21日 16:47:43 ●	0	0	Microso	taguchi	
ご 送業部(の)					× .	2022年12月21日 16:44:12 ●	0	0	Microso	taguchi	
10 10月前回					~	2022年12月21日 16:40:40 ●	0	0	Microso	taguchi	
> M Windows コンピューター > M Unusコンピューター		D ター シ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・									
 ○ (1) 44: 32 ½ = 3-7 ○ (5) 45: 32 ½ = 3-7 ○ (5) 45: 32 ↓ 45: 45: 45: 45: 45: 45: 45: 45: 45: 45:	и 174- р	2 777.420世紀 2 9 94 ○ 24-ト → 回 総計27		ポリシーの ユーザーの ヴループに 乱球…	自想 副り当て をかめる 移動						

(4).「移動先の静的グループ」選択し、「OK」をクリックします。

コンピューター	: A @ Y O #37%-3088 DIAT # 97- V	⊕ 2 <i>41,990</i> am ♥ C
グループ へ口すべて肉	1つのグループを選択してください ノ	× アラート 総定 05名 ログオンユーザー ②
✓ 点 数10 0 ↓ 10071-0000 (2) ⇒ 製菓店 (4) ⇒ 製菓店 (4) ⇒ 製菓店 (4) ⇒ Windows コンピューター ✓ Windows コンピューター ✓ Windows コンピューター ⇒ Nic モリュームのディイス ⇒ スパイルーティングシステムのグ ● 製造のあるディイス ⇒ プクライベーションされていないが ✓ 私にイルディーションされていないが ⇒ ビーイイムディイス	A. Third cutter basis	O O Moreort Wreaves 10 Blocklin togerN
97 102 X	✓ 別町(MAR)(KX (水) 町(MAR)(KX (𝔥) 町(MAR)(KX (𝑘) 町(MAR)(KX <td></td>	

(5). 選択した静的グループにコンピューターが移動したことを確認してください。



※ドラック&ドロップで移動させることもできます。

(6).「ダッシュボード」から事前に確認した既存セキュリティ管理ツールでの管理端末数 と、クラウド型セキュリティ管理ツールへ移行した管理端末数が同じであることを 「コンピューターの接続状態」よりご確認ください。

5.3. エージェントバージョンアップ

クラウド型セキュリティ管理ツールへ移行済みのクライアントに対する EM エージェント のバージョンアップを行います。

- (1). クラウド型セキュリティ管理ツール EP ヘログインします。
- (2).メインメニューの「コンピューター」をクリックします。移行前の環境からクラウド型 セキュリティ管理ツールヘクライアントが接続変更出来ていることを確認します。
 移行対象となるクライアントが一覧で確認出来れば正常に移行出来ています。
 ※既存セキュリティ管理ツールからの移行漏れのクライアント端末がないことを確認
 - ください。



(3).メインメニューの「新規作成」->「クライアントタスク」をクリックします。



 $57\ /\ 62$

(4).新規タスクで以下の情報を入力し「続行」をクリックします。

クライアントタスク タスク 〉 EMエージェン	トのアップグレード
基本	名前
▲ 設定	EMエージェントのアップグレード
サマリー	タヴ
	タグを選択
	BRA9
	タスク分類
	ESET PROTECT
	9 ス ク
	エージェントのアップグレード
	戻る 統行 終了 キャンセル

名前	任意の値を入力してください
タグ	任意の値を入力してください。(未入力でも可)
説明	任意の値を入力してください。(未入力でも可)
タスク分類	「ESET PROTECT」を選択してください。
タスク	「エージェントのアップグレード」を選択してください

(5). エンドユーザー使用許諾契約の条項に同意し、「続行」をクリックします。

※同意いただけない場合ご利用いただけません。

クライアントタスク タスク > DMagentエージェントのアップ	JV−ド
基本	◎ エンドユージーライセンス別的に同意し、プライパシーポリシーを発展します。
BR サマリー	[▶] エージェント設定のアップグレード ○ ##ucmot #mocratik
	Ro R/7 (+>2%)

(6).設定した内容が正しいことを確認し、「終了」->「トリガーの作成」をクリックします。 ※「終了」をクリック後、トリガー作成のポップアップが表示されます。

クライアントタスク 9スク > Blagentエージェントの2	アップクレード	
基本 設定 サマリー	基本 名前 Divigentエーシェントのアップグレード 30時	
	97 9スクの機能 エージェントのアップリード エージェント設定のアップグレード 必要なとさに自動時に用絵曲 い、元	クライアントタスク <u>タスク</u> > ExAgentエージェント0.Proプグレード 基本 設定 名前
	R5 M77	サマリー EMagentエージェントのアップグレード 説明 タグ クク クク クク クク クク クク クク クク クク ・ デマトリカーを追加しますか トリガーの作成 しいる

(7).新しいトリガーの追加で「トリガー説明」に任意の値を入力し、「続行」をクリックし

	トリガー:088	
	EMエージェントのアップグレード	
ガ ー		
设定 - 調整		

ます。

(8). 「ターゲットの追加」をクリックします。

新しいトリガーの追加 タスク > EMエージェントのアップグレー	ч.
- - - - - - - - - -	ターグットの通知 ターグットの規矩
トリガー 詳細設定 - 調整	 ● ●
	展る 航行 終7 キャンセル

(9). アップグレード対象となるクライアントを選択し、「OK」をクリックします。

保存先の設定							×
グループ ♀ ※	▲ ● ✓ ○ ♥ブグループの表示	₽₫	フィルタの追	ta 7	リセット マ		
○ ^ □ すべて (4)							
✓ 副 会社 (0)	△ △2コンピューター名	タグ ス	i 3.1	€S	前回の接続	7 5	検出 ②
LOST+FOUND (2)		~		更新	2022年12月21日 16:57:43	0	0
當業部 (2)		~	,	更新	2022年12月21日 17:00:40	0	0
□ 総務部 (0)			,	田業	2022年12日21日 165650	0	0
─ ∨ 🖿 Windows コンピューター		•		更利	2022412月21日16:59:50	U	
│ ∨ 🖿 Linux⊐>ピューター		~	•	更新	2022年12月21日 17:04:01	0	0
∨ Mac ⊐>ピューター							
ううしていています。 ううしていていていていていていていていていていていていていていていていていていて							
古いオペレーティングシステム							
問題のあるデバイス							
	1マノニル 友澤田 フリンキオ						
							· · ·
							~
🗌 ターグット名	ターゲット説明			ターゲット	タイプ		٢
				コンピュー	-9-		
削除 すべて削除					ОК	+	ャンセル

(10). アップグレード対象となるクライアントが選択されていることを確認し「続行」を クリックします。

新しいトリガーの追加 タスク > EMエージェントのアップグレ-	4-			
基本	ターゲットの追加 ターゲットの削除			
トリガー 詳細的注 - 弾整	_ 9-7y⊧8 	ターグット説明	9-791947 2222-9-	0
	反3 続行 終7	キャンセル		

(11). 以下の情報を入力し、「終了」をクリックします。

体	i トリガータイプ			
像	即時		~	
・リカー 細設定 - 調整	有効期限 ◎			
	2023年1月21日 17:03	:16		
	i ターゲットのローカ	ル時刻を使用		

トリガータイプ	運用方法にあったタスクの実行方法を選択してください
有効期限	デフォルトの状態のまま
ターゲットのローカル時間を使用	デフォルトの状態のまま

(12). 作成したクライアントタスクが正常終了したことを確認します。進行状況のステー タスバーが「緑」の状態になれば正常終了となります。それ以外の場合は、ステータ スバーをクリックし状態を確認してください。

タスク ::		アクセスグループ 憲沢 會	色 クライアントター (2)	99- V				⊕ 7-11/900	830 7 C
タスクタイプ の	• 6 M	90	進行状況	タイプ	ステータス	204	ユーザー 前	目の日 変更時刻	880 S
へ 白 クライアントタスク	モジュールア	ップデート	× 1	モジュールアップデー		インストール		2022/#1	2022
✓ (E) ESETセキュリティ製品	EMagentI-	ジェントのアップグレード	×	エージェントのアッ				2022/#1	2022
✓ № 05									
◇ □ モバイル									
◇ □ 完全ディスク暗号化									
へ 臣 サーバータスク									
日レポートの作成									
▶ コンピューター名の度更									
接続していないコンピューターの削除									
97 P	D								
TEST X									
	\$58/118. *	アクション マ						N	0100

以上でクラウド型セキュリティ管理ツールへの移行作業はすべて終了です。